

## 2021年度 小委員会活動成果報告

(2022年2月10日作成)

小委員会名	構造シーラント材料規格案作成小委員会	主 査 名：松尾 隆士 就任年月：2019年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (防水工事運営委員会)	委員長名：橘高 義典 主 査 名：興石 直幸
設 置 期 間	2019年4月 ～ 2023年3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	構造シーラントの試験方法・評価基準を材料規格案として提案することで、日本における構造シーラントの標準化に向けた道筋をつけることを目的とする。 初年度：構造シーラント材料規格案における具体的な試験方法（強度、接着性、耐久性、作業性等）および評価基準の検討 2年度：構造シーラント材料規格案の執筆 3年度：構造シーラント材料規格案の執筆とトライアル試験 試験結果に基づいた試験方法・評価基準の精査 4年度：構造シーラント材料規格案の提案	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：松尾 隆士 (清水建設) 幹事：石井 久史 (LIXIL)、岩崎 功 (信越化学工業)、森 秀之 (ダウ・東レ) 委員：木村 仁治 (西松建設)、後藤 直未 (日本シーカ)、阪田 祥子 (日本シーカ)、 清水祐介 (ダイフレックス)、千葉 文彦 (日建設計)、西谷 啓太郎 (モメンティブ)、 野口 修 (マサル)、檜垣 恭一 (元戸田建設)、宮内 博之 (建築研究所)、 山田 人司 (元安藤・間)、山本 正人 (竹中工務店)	
設置WG (WG名：目的)		
2021年度予算	20,000円	ホームページ公開の有無： 無 委員会HPアドレス： 無

項 目	自己評価
委員会開催数	5回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	第11回防水シンポジウム <span style="float: right;">参加者数 123名</span> II. 構造シーラントの材料規格整備に向けた取り組み
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 構造シーラント材料規格案の執筆 2. トライアル試験の推進 以上、当初の目標通り
委員会活動の問題点・課題	特になし